

連載

- 10 世界のキーパーソン
- 11 国内人情情報
- 27 Book Reviewing Globe
- 40 テイレシアスの食卓——河井健司
- 42 大往生考
- 51 西風
- 58 新・危機管理のノウハウ
- 59 交差点——読者の声・編集者の声

- 80 金融の世紀——黒木亮
- 88 皇室の風——岩井克己
- 90 日本の科学アラカルト
- 92 新・大学評判記
- 94 本に遇う——河谷史夫
- 96 をんな千一夜——石井妙子
- 114 マスコミ業界ばなし

社会・文化



ネット不正で検挙の約3割が19歳以下の若年層。その多くが罪悪の意識もなく「趣味」で企業を弄ぶ。AIが子どもの能力を増幅する時代。諸外国はその才能を活かす制度へ向かうが、日本にその機運は皆無だ。(110頁)

- 98 社会・文化●情報カプセル
- 100 JR東海「リニア環境破壊」が本格化
- 102 人材派遣「医療事務」でボロ儲け——カルテル横行が医療を減ぼす
- 104 皇室典範改悪「メデイアの罪」——中身なき「男系神話」拡散に加担
- 106 国際犯罪組織の「楽園」ニッポン
- 108 フジテレビ「地方局切り捨て」へ着々——非情なるキー局「生き残り策」
- 110 サイバー犯罪と青少年——「前科者で潰す社会」

経済

- 60 「乱気流相場」にどう対処するか——迷走する「モメンタム銘柄」の行方
- 62 中国「軽EV」日本発売の衝撃
- 64 中部電力の空疎な「株価高騰」——原発絶望と「東芝」の天恵が主因
- 67 連載「クローズアップ」陶琳（シーグル・PCFO）——次期社長最右翼の上海出身女性
- 68 連載「企業研究」ヤマダHD
- 72 西武HD「物言う株主」の猛攻再び
- 74 経済●情報カプセル
- 78 連載「地方金融の研究」近畿産業信用組合——全東信「筆頭債権者」の経営責任
- 82 ソフトバンク「国産AI開発」の成算——官民一体の陰で孤立するNTT
- 84 野村證券が隠蔽「レイプ未遂事件」
- 86 産業機器も「中国優位」の趨勢——日本の「お家芸」で始まった失速

以前に一度破談となった2社の統合話。今はより複雑だ。村上世彰と娘、香港ファンドの横槍は避けがたく、エディオンを狙っていたニトリも黙っていない。いや、そもそもこの統合に何のメリットがあるやら。(68頁)



政治



自民党の意向も調整も我関せず。孤独の「アウトサイダー」が人気の秘訣と思い込み、心はイケメン吉村にどっぷり。「反高市」に責められる哀れなヒロインを演じる計略だが、国の難題は山積みになるばかり。(48頁)

- 44 政治●情報カプセル
- 46 改正典範で進む「護憲皇室潰し」
- 48 高市が溺れる「維新依存」
- 52 連載「政界スキャンダル」鈴木宗男激励会に兆した「反高市」
- 54 自民党「福岡県政腐敗」の痛撃
- 56 官邸と参院自民党の醜い内紛劇——高市は「石井準」を斬れるのか

WORLD

- 3 連載「巻頭インタビュー」ケリー・シムズ・ギャラガー——日本の「石油浪費」政策は誤っている
- 6 米国無きアジアの黄昏
- 12 米国最強「ユダヤ・ロビー」が苦境に
- 14 国連と日本メデイア「環境詐欺」で結託——気候変動対策「1.5℃の約束」の欺瞞
- 16 重要鉱物「脱中国」でEUの煩悶——「コスト・環境・人権」で重い現実
- 18 WORLD●情報カプセル
- 22 中南米に寄せる「右傾化」の波——ブラジル左派政権も細る命脈
- 24 サウジが「核保有国」となる日
- 28 ロシア「日本スパイ活動」の実相
- 30 ウクライナ「核攻撃」の現実味——劣勢ロシア「禁じ手」は切れるか
- 32 シリアは再び「テロ輸出」の震源に——反中国「ウイグル過激派」が拡散
- 34 李在明に「半導体汚職」の暗雲——巨額新工場投資を巡る政治対立
- 36 中国「富士電機社員逮捕」の深刻度
- 38 連載「現代史の言霊」8月の通報——米同時多発テロ事件前夜（2001年）
- 7月



7月のNATO会議が晒した亀裂は、中露を大いに喜ばせた。欧州は対ロシア、米国は対イランで手一杯の中、中国の野望を阻止する者はない。その覇権が広がる中、日本は内向きの政治に逃避するしか能がない。(6頁)